

NMOC - 3WAY Catheter

NMOC-3WAY カテーテル (バッグ付)



NMOC - 3WAY Catheter
バッグ付 新登場

患者さんを想う気持ちから生まれた
No More Cry
導尿と薬液などの注入に使用する
サイドスリット入りカテーテルです。



NMOC - 3WAY Catheter

バルーンカテーテル留置中の違和感、疼痛を軽減するために
局所麻酔液を尿道内に注入するバルーンカテーテルです。
バルーン後方に局所麻酔液の射出スリット（3カ所）が
設けられて、尿道粘膜に作用し表面麻酔を行ないます。

【ご使用方法】

- バルーンに滅菌蒸留水を注入し、バルーン等に損傷がないことを確認してください。
- エア抜きのために薬液注入口より生理食塩水（1～2.5mL）を注入して、射出スリットから生理食塩水が出ていることを確認してください。
- 本品に損傷等が無いことを確認後、カテーテルを挿入し滅菌蒸留水をバルーンに注入してください。
- 手術後～覚醒までに局所麻酔液を注入し外尿道口から局所麻酔液が流出するのを確認してください。（薬液吸収用のガーゼを陰茎の下に置いてください）注入量はその医薬品の添付文書を確認し、用法用量の範囲内で注入してください。
この際尿道粘膜に薬液を均一に接触させるためにゆっくり注入してください。（1分以上かけて注入してください）

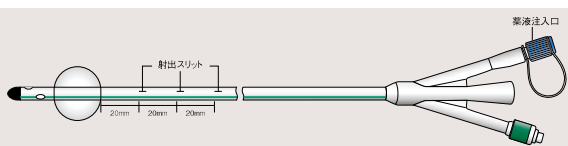
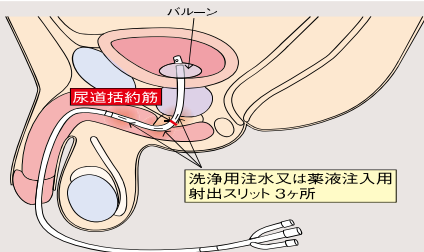
■NMOC-3WAY カテーテル（バッグ付 2000mL）

製品番号	外径mm	バルーン容量	全長mm	カラーコード	包装単位
0211534	4.7(14Fr)	10mL	410	グリーン	5セット／箱
0211536	5.3(16Fr)			オレンジ	
0211538	6.0(18Fr)			レッド	

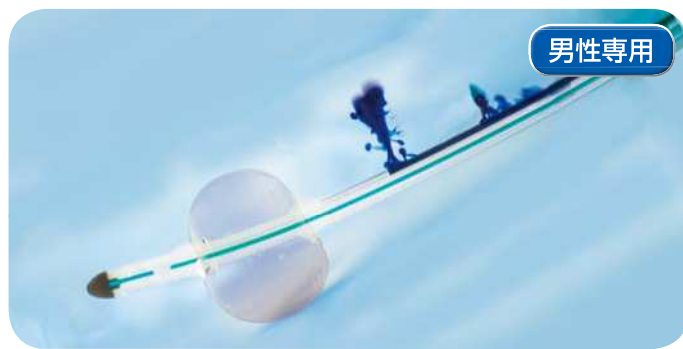
X線造影ライン入

滅菌済 単回使用

【カテーテル注入時】



販売名：NMOC-3WAY カテーテル
一般的名称：短期的使用泌尿器用フォーリーカテーテル
クラス分類：管理医療機器
医療機器認証番号：228ADBZX00112000
特定保険医療材料請求名：膀胱留置カテ特定（Ⅱ）
特許 第 5318925



カテーテル本体に入った3つのスリットから薬液が流出します。



NMOC-3WAY カテーテル（バッグ付）

■NMOC-3WAY カテーテル

製品番号	外径mm	バルーン容量	全長mm	カラーコード	包装単位
0211514	4.7(14Fr)	10mL	410	グリーン	10本／箱
0211516	5.3(16Fr)			オレンジ	
0211518	6.0(18Fr)			レッド	

X線造影ライン入

滅菌済 単回使用

【禁忌・禁止】

1. 使用方法
 - 1) 再使用禁止
2. 適用対象（患者）
 - 1) 尿道を損傷している患者 [尿道外留置の危険性がある]
 - 2) 尿路感染や化膿性前立腺炎を有している患者 [菌血症の危険性がある]
 - 3) 尿道の手術後の患者
 - 4) 麻酔関連の薬液に対してアレルギーを有する患者
 - 5) 薬液注入時に痛みを訴える患者
3. 併用医療機器
 - 1) バルブには、三方活栓等を接続しないこと。

【使用上の注意】

- 滅菌包装より丁寧に取り出し、破損等が生じていないことを確認してください。
- バルーンは滅菌蒸留水以外で膨張させないでください。
- バルーンは鉗子等で無理に引張ったり、把持しないでください。
- 局所麻酔液が、外尿道口より確認出来ない場合には、カテーテルが捻れている可能性があります。その際は軽く引張ると薬液が流出されます。
強く引張ると尿道損傷の可能性があります。
覚醒後注入する場合には、高濃度の局所麻酔液を注入すると痛みを訴える事があります。
この場合には、局所麻酔液を薄めてご使用ください。
- 使用後は、廃棄物処理法に基づき適正に処理してください。
- ご使用前には、必ず添付文書をお読みください。

※本カタログに掲載の仕様・形状は改良等の理由により、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

発売元



富士システムズ株式会社
<http://www.fujisys.co.jp/>

代理店

本社 〒113-0033 東京都文京区本郷3-23-14
札幌支店 〒060-0005 札幌市中央区北5条西6-2-2
仙台支店 〒980-0014 仙台市青葉区本町2-15-1
大宮支店 〒330-0801 さいたま市大宮区土手町1-2
東京支店 〒113-0033 東京都文京区本郷3-23-14
横浜支店 〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-19-5
名古屋支店 〒460-0007 名古屋市中区新栄2-19-6
金沢支店 〒920-0031 金沢市広岡1-1-18
大阪支店 〒540-0026 大阪市中央区内本町2-4-7
広島支店 〒730-0015 広島市中区橋本町10-10
福岡支店 〒812-0038 福岡市博多区祇園町1-40

TEL(03)5689-1901 FAX(03)5689-1907
TEL(011)211-0751 FAX(011)211-0783
TEL(022)748-4201 FAX(022)748-4204
TEL(048)729-6480 FAX(048)644-9004
TEL(03)5689-1901 FAX(03)5689-1907
TEL(045)473-5321 FAX(045)473-5309
TEL(052)265-9221 FAX(052)265-9225
TEL(076)255-3499 FAX(076)262-2123
TEL(06)6943-8404 FAX(06)6943-1425
TEL(082)555-8091 FAX(082)227-4255
TEL(092)262-6777 FAX(092)262-6770